



株式会社 アイ・ディー・エクス

ポータブル電源
《 IPS-3000A-B/Y/O 》
取扱説明書



このたびは当社製品をお求めいただきまして、誠にありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
また、この取扱説明書はいつでもご覧になれるよう、お手元に大切に保管
してください。
本製品をはじめてご使用になるときは、充電してからご使用ください。

目次

はじめに	1
安全上のご注意	1
製品の概要.....	5
梱包内容	6
各部の名称	7
持ち運ぶ・移動する.....	13
充電する	17
AC出力周波数設定方法	19
電気製品へ電力を供給する	20
UPS機能の使い方	23
セルフテスト（自己診断テスト）.....	26
お手入れと保管のしかた.....	27
製品内蔵バッテリーについて	28
故障かな？と思ったら	29
仕様	30
保証とアフターサービス	32
巻末 製品保証書	

はじめに

取扱説明書を読むにあたって

- この取扱説明書につきまして、万が一不明な点、誤り、記載漏れなどお気づきの点がありましたらご連絡ください。
- この取扱説明書の一部または全部を無断で複製することは、個人利用を除き禁止されております。また無断転載は固くお断りします。

安全上のご注意

本製品を安全に正しくお使い頂くために、ご利用前に必ず次のことをお守りください。

◆「安全上のご注意」を必ずお守りください

本取扱説明書の注意事項を良くお読みになり、必ずお守りください。

◆定期的な点検を行ってください

半年に一度はACケーブルが傷ついていないか、電源プラグとコンセントの間にホコリがたまっていないか、電源プラグは根元まで確実に差し込まれているか、吸排気口にゴミ、ホコリがついていないか、などを点検してください。

また、セルフテスト（自己診断テスト）を定期的実施するようにしてください。

（☞26ページ「セルフテスト（自己診断テスト）」）

◆故障したときは使わないでください。

動作の異常や破損に気がついた場合には、すぐにお買い上げの販売店へお問い合わせください。

お客様自身での修理は大変危険ですので、絶対に行わないでください。

◆万一、異常が発生した場合

下記に示すような異常が発生した場合は、直ちに使用を中止してください。本体コンセントおよびお使いの電気製品の電源プラグを全て外し、本体の主電源をOFFしてください。

すぐにお買い上げの販売店へお問い合わせください。

- 本体、ACケーブル、プラグが異常に熱い・こげくさいにおいがするとき
- 本体内部に水などの液体が入ったとき
- 内部に金属などの異物が入ったとき
- 本製品を落としたり、強い衝撃を与えてしまったとき。
- 本製品が破損したとき

この取扱説明書には、安全にお使いいただく為にいろいろな記載をしています。

その記載を無視して、誤った取り扱いをすることによって生じる内容を次のように区分しています。

内容をよく理解してから、本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

△危険	誤った取り扱いをした場合、死亡または重傷を負う恐れが高いものを示しています。
△警告	誤った取り扱いをした場合、死亡または重傷を負う恐れがあるものを示しています。
△注意	誤った取り扱いをした場合、傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性があるものを示しています。

・重傷とは、失明、けが、やけど、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの、ならびに治療の為に入院や長期の通院を要するものをいいます。

・傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをいいます。

・物的損害とは、家屋、家財および家畜やペットにかかわる拡大損害をいいます。

⚠危険

- 分解、改造、修理はしないでください。
 - ・感電、発熱、火災などの原因になります。
- 強い衝撃を与えたり、落下させたりしないでください。
また、変形、破損した場合は使用しないでください。
 - ・火災ややけど、感電やけがの原因になります。
- 火の中への投入や加熱をしないでください。
 - ・発熱、発火、破裂の原因になります。
- 火のそばや炎天下、ストーブの近く、高温になった車の中など、高温な場所で使用、保管しないでください。
 - ・発熱、発火、破裂の原因になります。
- 充電用インレット、出力コンセントに金属、水、紙などを差しこんだり、中に入れたりしないでください。
 - ・火災、感電、故障の原因になります。
- 本製品内部からもれた液体に触れないでください。目に入ったときは、こすらずきれいな水で洗った後、直ちに医師の診察を受けてください。
 - ・失明などの原因になります。
- 結露しやすい場所、風呂場などの湿った場所で充電、使用、保管をしないでください。
また、水洗いしないでください。
 - ・感電、発熱、火災の原因になります。
- ぬれた手で本製品や接続する電気製品のプラグに触れないでください。
 - ・感電するおそれがあります。
- 一般のゴミとして廃棄しないでください。
 - ・ゴム集積場やゴミ収集車内において、感電、発熱、発煙、火災などの原因になります。
- ACケーブルを循環接続しないでください。
 - ・充電用インレットに差し込まれたACケーブルのプラグを出力コンセントに差し込まないでください。
感電、発熱、火災などの原因になります。
- 出力コンセントには電力会社からの電気配線や屋内配線には絶対に接続しないでください。
 - ・感電や火災の原因になります。
- 転倒、落下しやすい場所（机、家具、棚の上などの高い所）や、床面が不安定（傾斜面など）な所に置かない。
 - ・本製品が転倒した場合、けがや重大な事故につながります。
- 物を載せたり、座ったりしないでください。
 - ・感電、発熱、火災など本体破損の原因になります。
 - ・転倒し、けがをするおそれがあります。
- 充電中または使用中は、本製品を移動しないでください。
 - ・移動に伴う振動や衝撃によって、発熱による火災や感電などのけが、本体破損の原因になります。
- 充電中に異臭、発熱、発煙が発生した場合は、AC出力スイッチをオフにし、入力のACケーブルを抜いてください。
 - ・電池の液漏れや発熱、発火の原因になります。
- 電気の取り出し中に異臭、発熱、発煙が発生した場合は、お使いの電気製品のプラグを本製品のコンセントから抜いてください。
 - ・電池の液漏れや発熱、発火の原因になります。

⚠警告

- 本製品をご使用、また保管する場所、使用する場所は清潔にしてください。
 - ・粉塵や小さな金属物などが端子部、製品内部に入ると、短絡して、発煙や発火のおそれがあります。
- 使用する前に必ず点検してください。
 - ・ワレ、カケ、ヒビなど、液漏れ、発熱などの異常、ACケーブルの損傷などが発見された場合は直ちに使用をやめて、お買い求めの販売店、または当社にご連絡ください。
- 漏れた液体が皮膚や衣服に付着したときは、こすらず、すぐにきれいな水で十分に洗い流してください。
 - ・皮膚に障害を起こす原因になります。
- 小さなお子様に使用させない。また、幼児の手の届く場所には設置、保管しない。
 - ・製品が転倒した場合、けがや重大な事故につながります。
- 海岸やほこりの多い所での長時間のご使用はおやめください。
 - ・発煙、発火を起こすことがあります。
- ACケーブルやプラグ、変換プラグを破損させるようなことはしないでください。
 - ・傷んだまま使用すると、発火や感電の原因になります。
- ACケーブルのプラグは根元まで確実に差し込んでください。
 - ・差し込みが不完全の場合は、感電や発熱による火災の原因になります。
- 入力のACケーブルは付属品以外のものを使用しないでください。
 - ・火災、発煙、故障、動作不良の原因になります。
- 充電中に雷が近づいた時には、ただちにACケーブルをコンセントから抜いてください。
 - ・落雷により、コンセントから大電流が流れ、発熱、発火、火災などの原因になります。
- 逆さま（キャスターが上、または表示部が下）で使用、保管しないでください。
 - ・故障や発熱、火災の原因になります。
- 吸排気口などにももの（金属、紙、水など）を差し込んだり、中に入れないでください。
 - ・火災、感電、故障の原因になります。
- 災害などにより本製品が浸水、水没、変形、破損などした場合、本製品に近づかないでください。
 - ・感電、有害ガスの発生、発熱、発煙、発火、製品から電解液が漏れるなどの危険がありますので、本製品を停止させ、すみやかにお買い上げの販売店にご連絡ください。
- 段差の高い床面を移動する際は、本体キャスター、キャリアハンドルは使わず、本体の折り畳みハンドルを使い、持ち上げて移動してください。
 - ・キャスターを使って、高い床面の段差を乗り越えるとキャスターの破損、本体故障の原因となります。
 - ・キャリアハンドルを使い、製品を持ち上げるとキャリアハンドルが破損し、けがをするおそれがあります。
- 運搬中に落下させないでください。
 - ・運搬中に落下させるとけがをするおそれがあります。
- 無理な姿勢で運搬しないでください。
 - けがをするおそれがあります。
- キャリアハンドルを使用して移動する際に足を踏んだり、手を挟まないようにしてください。
 - ・けがをするおそれがあります。
- 運搬時、車両への積み下ろし時は2人以上で持ち上げて移動してください。
 - ・けがをするおそれがあります。
- 悪路での移動はしないでください。
 - ・けがをするおそれがあります。

⚠注意

- 本製品は防滴仕様ですが、豪雨、豪雪、強風等では使用出来ません。
気候の変化等の環境対策は使用される方にてご対応ください。
 - ・本体破損により、感電、発熱、火災などの原因になります。
- ご使用の際は電源のプラグとコンセントの間にホコリがたまってないことを確認してください。
 - ・発熱、発火による火災発生の原因になります。
- 本製品は重量物です。お取り扱いにご注意ください。
 - ・腰痛やけがの原因になります。
- 自動車などで運搬する際は、本製品が動かないようにしっかり固定してください。
 - ・本体破損により、感電、発熱、火災などの原因になります。
- 充電する際は、周囲温度が0℃～40℃の範囲内で充電してください。
 - ・本製品の性能低下や発熱の原因になります。
- 振動する場所に長時間置かないでください。
 - ・故障の原因となります。
- 標高1500m以下のところに設置してください。
 - ・本製品に悪影響を与え、故障するおそれがあります。
- 電氣的雑音の影響を受ける装置は本製品から離してください。
 - ・本製品から発生する電氣的雑音がテレビや、近隣のアマチュア無線の通信やラジオなどの受信に影響を与えることがあります。
- 吸排気口を塞いだり、吸排気口付近に荷物を置いたりしないでください。
 - ・温度上昇により、本製品が停止する可能性があります。
- 移動は慎重に行ってください。
 - ・本製品に体が挟まり、けがをするおそれがあります。
- 短期間でも本製品のバッテリーを完全放電した状態では放置しないでください。
 - ・バッテリー性能及び寿命を低下させるとともに、充電することが出来なくなります。
- 長時間使用しない場合は、充電してから保管してください。
劣化防止の為、3か月に1度は充電してください。
 - ・バッテリー性能及び寿命を低下させるとともに、充電することが出来なくなります。
- 使用する電気製品に周波数仕様がある場合、本製品のAC出力の周波数を合わせてご使用ください。
 - ・使用する電気製品の周波数と異なる場合、正しく動作しない、または故障する可能性があります。
(周波数の設定方法は☞19ページ「AC出力周波数設定方法」)
- 本製品は通信機能を有していません。その為、UPSとして本製品を使用する場合は本製品に異常が発生していないか、定期的に表示パネルのステータスLEDをご確認ください。
 - ・異常が発生した状態で放置した場合、停電時に正常にバックアップ運転に切り替わらない可能性があります。

製品の概要

本製品は災害、停電時の防災用、また電源のない屋内外での一般家庭用の電気製品や事務機器を使用可能にすることを目的として開発されたものです。

また、UPS 機能も備えている為、機器を接続・使用した状態で、入力電圧低下（停電）が発生した際には継続して、使用することも出来ます。

入力電圧低下（停電）時に蓄電池出力に切り替わるまでの時間は最大 10ms です（UPS 機能）。

- キャリーケース型のため、移動が容易な電源です。
- 出力はAC 100V×4口（1500W×3口、3000W×1口）を備えています。
（但し、定格出力電力はすべての出力ポート合計で 3000W です。）
- バッテリーへの充電はAC 100Vコンセントから行います。

△注意

- 人体/生命に重大な影響を及ぼすような医療機器には使用しないでください。
- 機能・精度等において高い信頼性・安全性が必要とされる以下の用途では使用しないでください。
宇宙機器、通信機器（幹線）、原子力制御機器、医療機器、防災防犯装置、情報機器 等

●使用時間の目安

おおよその消費電力	おおよその使用時間
100W	27時間
500W	6時間
1000W	3時間
1500W	2時間
2000W	1時間30分
2500W	1時間10分
3000W	1時間

△注意

- 上記の値は、参考用として、初期値、周囲温度25℃における満充電状態からの数値を目安として、示しています。諸条件やバッテリーの状態によって異なります。
- 起動時に大きな電力を消費する機器や、負荷変動の大きい機器は、消費電力が3000W以下であっても使用できない場合があります。
- 消費電力が大きい電気製品を使用する際には、動作させる前に、他の接続している電気製品を減らすなど、出力定格を超えないように工夫してください。

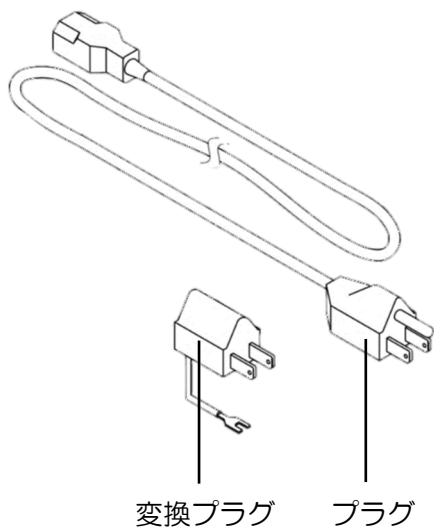
梱包内容

製品を梱包箱から取り出したら、以下のものが入っていることを確認してください。
また、製品本体にへこみ、ゆがみがない事をご確認ください。

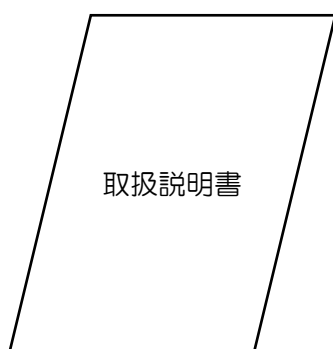
- 製品本体×1



- ACケーブル×1（変換プラグ付）



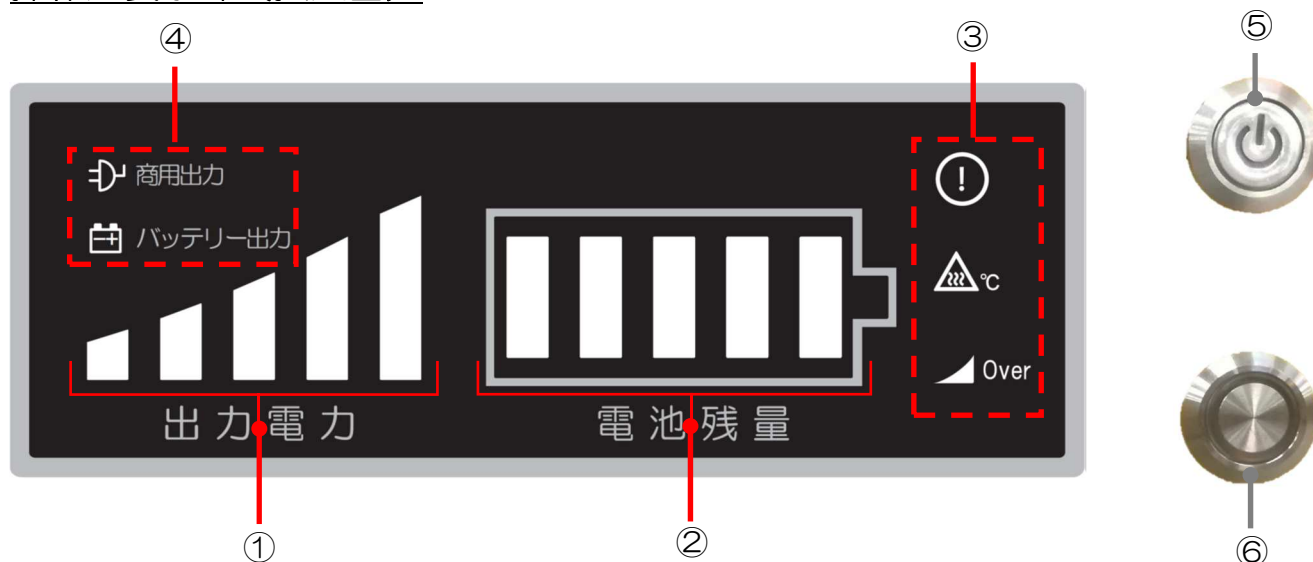
- 取扱説明書（保証書付き）×1



各部の名称



操作／表示部（拡大図）


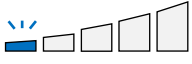

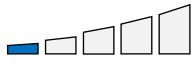



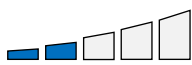



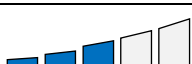










番号	名称	機能
①	AC 出力電力 LED	AC 出力の消費電力に応じて点滅、点灯
②	電池残量 LED	電池残量に応じて点滅、点灯
③	ステータス LED	警告灯（☞ 1 2 ページ「エラー内容」）
④	出力モード LED	AC 出力の状態表示、充電表示に使用
⑤	主電源スイッチ	本製品の電源 ON・OFF 時に使用
⑥	AC 出力スイッチ	AC 出力の ON・OFF に使用

●AC 出力電力 LED


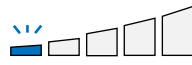





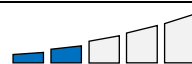



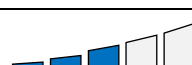








AC 出力コンセントの消費電力を表示します。
出力の目安としてお使いください。

・商用出力時

「出力モード」 表示	「AC 出力電力」 表示	「出力モード」 の点灯	「AC 出力電力」 の点灯・点滅数※1	目安消費電力 (W)
		商用出力 点灯	1 個点滅	0~150W
		商用出力 点灯	1 個点灯	150~300W
		商用出力 点灯	1 個点灯 1 個点滅	300~450W
		商用出力 点灯	2 個点灯	450~600W
		商用出力 点灯	2 個点灯 1 個点滅	600~750W
		商用出力 点灯	3 個点灯	750~900W
		商用出力 点灯	3 個点灯 1 個点滅	900~1050W
		商用出力 点灯	4 個点灯	1050~1200W
		商用出力 点灯	4 個点灯 1 個点滅	1200~1350W
		商用出力 点灯	5 個点灯	1350W 以上

※1 点滅は1秒点灯⇔1秒消灯の繰り返し

・バッテリー出力時

「出力モード」 表示	「AC 出力電力」 表示	「出力モード」 の点灯	「AC 出力電力 LED」 の点灯・点滅数※2	目安消費電力 (W)
		バッテリー出力 点灯	1 個点滅	0~300W
		バッテリー出力 点灯	1 個点灯	300~600W
		バッテリー出力 点灯	1 個点灯 1 個点滅	600~900W
		バッテリー出力 点灯	2 個点灯	900~1200W
		バッテリー出力 点灯	2 個点灯 1 個点滅	1200~1500W
		バッテリー出力 点灯	3 個点灯	1500~1800W
		バッテリー出力 点灯	3 個点灯 1 個点滅	1800~2100W
		バッテリー出力 点灯	4 個点灯	2100~2400W
		バッテリー出力 点灯	4 個点灯 1 個点滅	2400~2700W
		バッテリー出力 点灯	5 個点灯	2700W 以上

※2 点滅は1秒点灯⇔1秒消灯の繰り返し

●電池残量 LED

電池残量を表示します。
電池残量の目安としてお使いください。

・電池残量表示

「出力モード」 表示	「電池残量」 表示	「出力モード」 の点灯・点滅数	「電池残量」 の点灯・点滅数※3	目安残量
—		消灯	1個点滅 ※ブザー音が鳴ります	0~10%※4
—		消灯	1個点灯	10~20%
—		消灯	1個点灯 1個点滅	20~30%
—		消灯	2個点灯	30~40%
—		消灯	2個点灯 1個点滅	40~50%
—		消灯	3個点灯	50~60%
—		消灯	3個点灯 1個点滅	60~70%
—		消灯	4個点灯	70~80%
—		消灯	4個点灯 1個点滅	80~90%
—		消灯	5個点灯	90~100%

※3 点滅は1秒点灯⇔1秒消灯の繰り返し

※4 電池残量 LEDが1個点滅している場合、速やかに充電をしてください。
また、ブザーが鳴っている場合、バッテリーが極めて少ない状態です。
主電源を切り、バッテリー充電を行ってください。

充電せずに放置・保管した場合、バッテリーが劣化し、バッテリー交換が必要になります。

• 充電中

「出力モード」 表示	「電池残量」 表示	「出力モード」の 点灯・点滅数※5※6	「電池残量」 の点灯・点滅数※5	目安残量
		商用出力 点滅	1個点滅	0~10%
		商用出力 点滅	1個点灯	10~20%
		商用出力 点滅	1個点灯 1個点滅	20~30%
		商用出力 点滅	2個点灯	30~40%
		商用出力 点滅	2個点灯 1個点滅	40~50%
		商用出力 点滅	3個点灯	50~60%
		商用出力 点滅	3個点灯 1個点滅	60~70%
		商用出力 点滅	4個点灯	70~80%
		商用出力 点滅	4個点灯 1個点滅	80~90%
		商用出力 点滅	5個点灯	90~100%

※5 点滅は1秒点灯⇔1秒消灯の繰り返し





※6 UPSとしてご使用の場合、点灯表示になります。

△注意

- 電池残量表示は使用条件、温度環境により正確に表示されない場合があります。
- 長期に使用されない場合でも、徐々に放電していきますので、定期的に電池残量を確認いただき、少ない場合には充電してください。
- 長期間保管する場合は、必ず満充電にしてから保管ください。

●ステータスLED

主電源スイッチを押した後、製品の異常状態を表示します。

ステータスLEDの表示	内容	対処
 点灯	電池または回路のその他の異常	主電源をOFFし、再起動してください。 再起動後も症状が変わらない場合、故障の可能性が あります。直ちに使用をおやめください。 お買い求めの販売店、もしくは当社にご連絡ください。
 点滅 (約1秒毎の点滅)	バッテリー寿命 ※7	バッテリーに充電出来る容量が半分程度になって います。充電出来る容量が低下しても引き続きご 利用頂けますが、満充電まで充電し、エラーが 継続発生している場合はバッテリー交換をお すすめします。
 点灯	過温度保護/低温度保護 (電池、または回路の低温、 高温による停止状態)	故障ではありません。 仕様範囲内の周囲温度でご使用ください。 適切な温度になると自動復帰します。
 点灯	過負荷保護	3000W以上の電気製品が接続されています。 接続する電気製品の合計消費電力を下げた 後、主電源をOFFし、再起動してください。

※7 保管/使用環境、使用条件によってバッテリー寿命は変わります。

△注意

UPS 機能として使用の際は、上記表示が発生しても、製品のUPS動作に影響がないため使用の電気製品が動作し続ける場合があります。しかし、停電が発生した際のバックアップ運転時に停止してしまい、正常にバックアップ運転ができない可能性があります。

その為、上記表示が発生した際は必ず使用の電気製品を正しい手順で終了した後、記載の対処を実施してください。

持ち運ぶ・移動する

持ち運ぶ

1. 折り畳みハンドルを引き上げる



△注意

持ち運ぶ際は、主電源がOFFになった状態、また製品に何も接続せず、コンセントカバーを閉じてください。

2. ハンドルを持って運ぶ

- 2人以上でハンドルを持って、腰の高さまで水平に持ち上げて運搬してください。
- 落下させたり衝突させたりしないよう注意して運搬してください。



△注意

運搬時に足の上に落とさないように注意してください。

3. 安定した場所に置く



△注意

- 丁寧にお取り扱いいただき、ゆっくりと慎重に置いてください。
- 本製品を置く際、指や足などが挟まれないよう注意してください。

本製品が安定して置ける場所へ置いてください。



不安定な場所へ置かないでください。

移動する

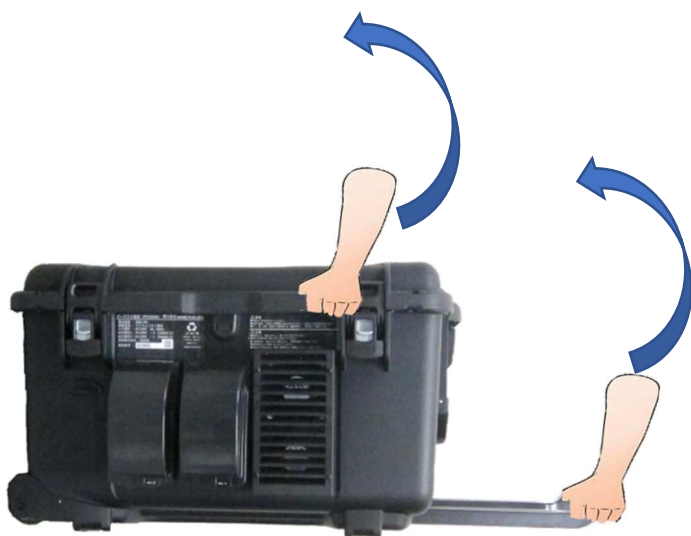
1. キャリーハンドルのボタンを押しながら、引き上げる



△注意

- 丁寧にお取り扱いください。
- 移動する際は、主電源が OFF になった状態、また製品に何も接続せず、コンセントカバーを閉じてください。
- 必ず“カチッ”と音がし、キャリーハンドルが固定されたことを確認ください。

2. 本体を持って、斜めに起こす。



△注意

- 作業は極力2人以上で行ってください。
- 作業時に指や足などが挟まれないよう注意してください。

3. キャリーハンドルを持って運ぶ

- ハンドルをしっかり持って運搬してください。
- 倒したり、衝突させないように注意して運搬してください。



△注意

- 本体キャスターは屋内移動、または自動車等から設置場所までの短い距離の運搬用になります。本体キャスターを使用した一般道路での運搬や長距離の運搬は控えるようにしてください。
- 運搬時に足の上に落とさないよう注意してください。

4. 安定した場所に置く



△注意

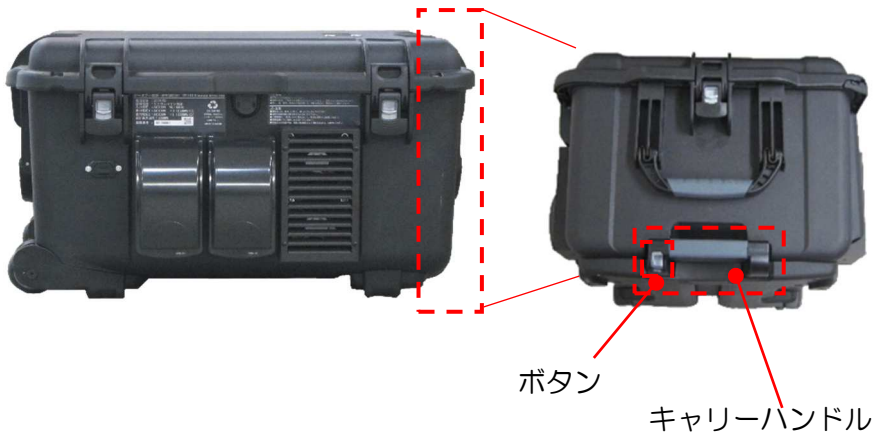
- 丁寧にお取り扱いいただき、ゆっくりと慎重に置いてください。
- 本製品を置く際、指や足などが挟まれないよう注意してください。

本製品が安定して置ける場所へ置いてください。



不安定な場所へ置かないでください。

5. キャリーハンドルのボタンを押しながら、ハンドルを収納する。



△注意

- 必ず“カチッ”と音がし、キャリーハンドルが固定されたことを確認ください。
- 指や足などが挟まれないよう注意してください。



充電する

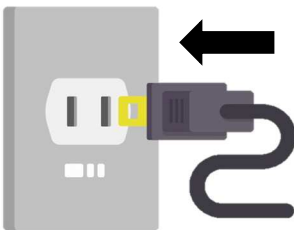
1. 充電用インレットに付いている保護プラグを外し、付属品の AC ケーブルを充電用インレットへ接続する。



△注意

- 本製品を移動して周囲温度が大きく変化したときは、しばらく経ってから充電してください。
- AC ケーブルのプラグを奥まで確実に差し込んでください。
- 延長コードなどを使用して AC ケーブルを延長するときは 15A 以上流せるものを使用してください。

2. AC ケーブルのプラグを商用コンセントへ接続する。



△注意

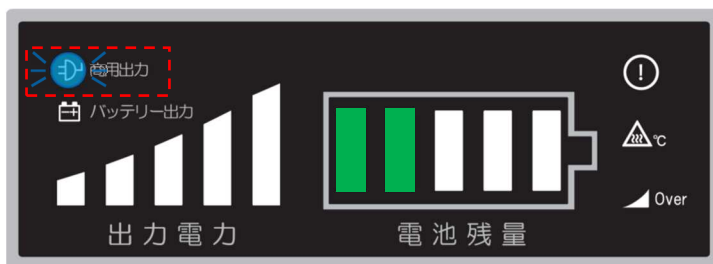
- 0°C~40°Cの環境で充電してください。

3. 本体の主電源スイッチを長押し（約2秒）する。



- 主電源スイッチを押すと、「電池残量 LED」が点滅、または点灯します。

4. 充電が始まると「出力モード LED」の商用出力が点滅する。



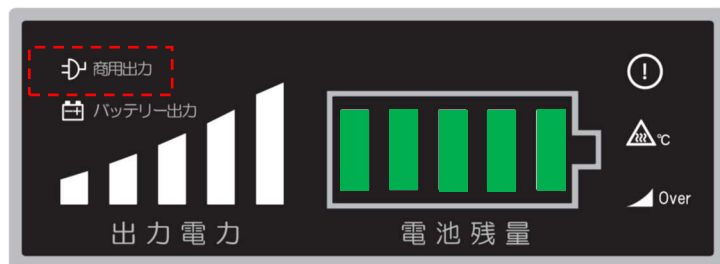
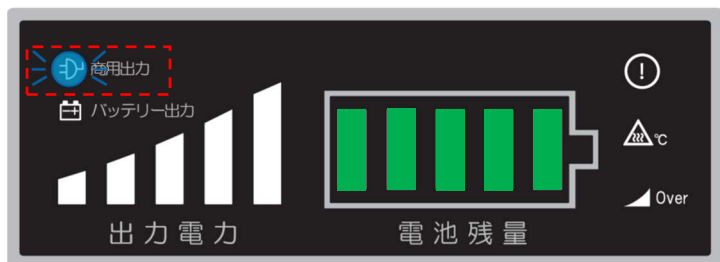
△注意

- 電池残量 LED は電池残量により、点滅、点灯する個数が変化します。
- UPSとして使用の場合の出力モード LEDは、充電中に問わず商用出力が点灯します。

5. 充電が完了する。(充電時間：約6時間)

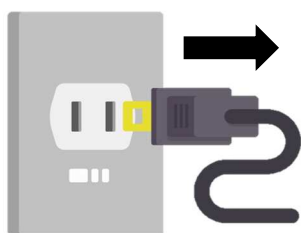
- 充電が完了すると、電池残量LEDが5個全て点灯し、「出力モードLED」が消灯します。
- 充電完了、または主電源スイッチを長押し(約2秒)しOFFすると自動で充電を停止します。
- 充電完了後は、ACケーブルを充電用インレット、コンセントから外し、充電用インレットに保護プラグを挿入してください。

充電が完了すると、電池残量LEDが5個全て点灯し、「出力モードLED」の商用出力が消灯します。

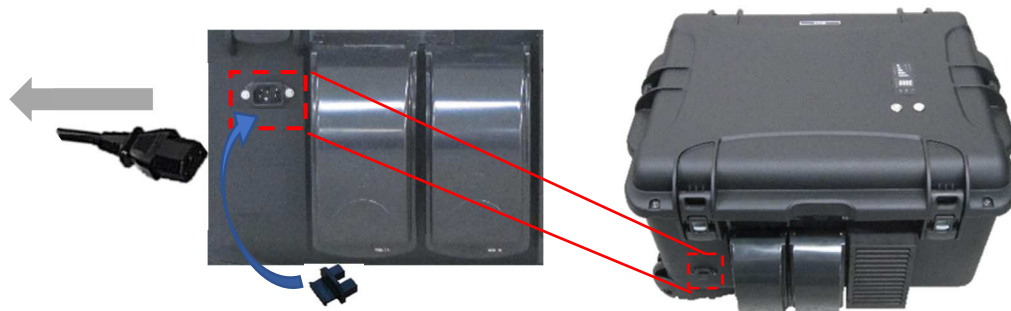


- 充電完了後は、ACケーブルを充電用インレット、コンセントから外し、充電用インレットに保護プラグを挿入してください。

ACケーブルをコンセントからはずす。



プラグを充電用インレットから外し、保護プラグを挿入する。



△注意

電池残量LEDは電池残量により、点滅、点灯する個数が変化します。

△注意

充電時間は周囲温度や内部の電池状態によって変わることがあります。

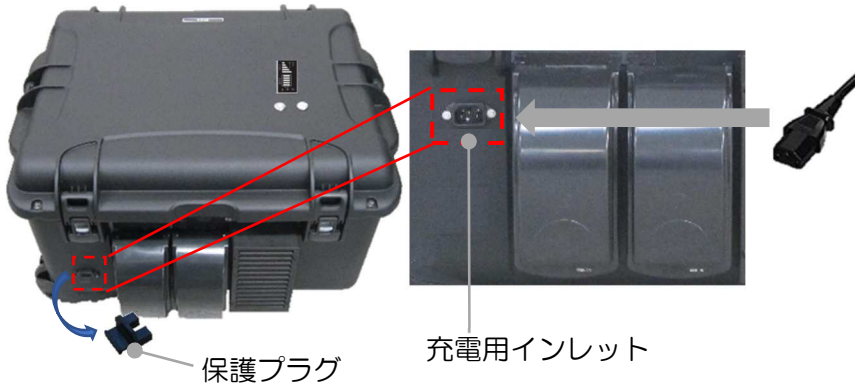
AC出力周波数設定方法

工場出荷時のAC出力周波数は“50Hz”に設定されています。
ご使用になる電気製品に周波数仕様がある場合は下記手順にて周波数の設定をしてください。

(必要なもの)

- 50Hz または60Hz のAC100V電源、または商用電源

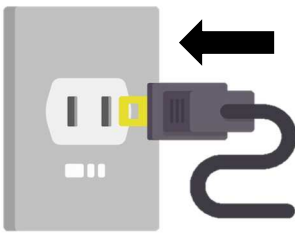
1. 充電用インレットに付いている保護プラグを外し、
付属品のACケーブルを充電用インレットへ接続する。



△注意

ACケーブルのプラグを奥まで確実に差し込んでください。

2. ACケーブルのプラグを周波数の設定されたAC電源、または
商用のコンセントへ接続する。



△注意

商用電源を使用する場合はお住まいの地域の周波数に設定されます。

3. 本体の主電源スイッチを**長押し (約2秒)** する。
 - 本体の主電源スイッチが点灯し、製品が起動した際の
入力周波数にて周波数が自動で設定・記憶されます。



4. 本体の主電源スイッチを**長押し (約2秒)** する。
 - 本体の主電源スイッチが消灯し、停止している事を確認ください。

△注意

AC出力周波数は充電用インレットへ入力されたAC電圧の周波数（50Hzまたは60Hz）に自動で設定されます。周波数設定後に異なる周波数で充電した場合は、充電時の入力周波数に更新されますので、ご注意願います。

電気製品へ電力を供給する

電力を供給する

1. 本体の主電源スイッチを**長押し（約2秒）**する。



- 主電源スイッチを押すと、「電池残量 LED」が**点滅、または点灯**します。

△注意

- 本製品を移動して周囲温度が大きく変化したときは、しばらく経ってから使用してください。
- 電池残量 LED は電池残量により、点滅、点灯する個数が変化します。

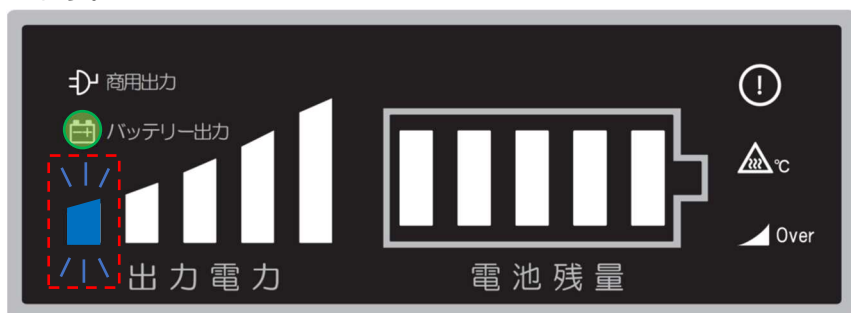
2. 本体の AC 出力スイッチを**押し**。
AC出力スイッチが白く点灯したら、離してください。



△注意

- AC出力スイッチを押す時間が長いとセルフテストへ移行します。

- AC100V が出力すると本体の「出力モード LED」のバッテリー出力が点灯します。また、「AC 出力電力 LED」の内、**1 個が点滅**します。

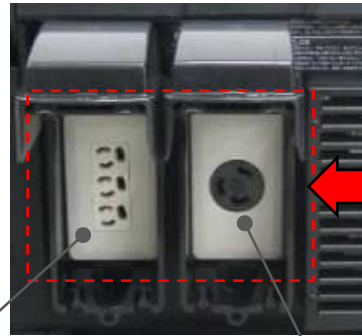


3. 本体のコンセントカバー開け、電気製品の AC プラグを AC 出力コンセントへ差し込んでください。
AC プラグを差し込んだ後にケーブルをカバーの下側の溝に通し、カバーを閉めてください。

本体のコンセントカバーを開く



コンセントカバー

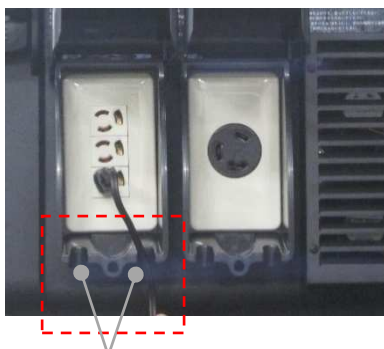


AC 出力コンセント 3口
(3口合計で1500Wまで)

AC 出力コンセント 1口
3000W

※使用電力は合計3000Wまで

電化製品のケーブルをコンセントカバーの下側の溝に通し、コンセントカバーを閉める。



ケーブルを下側の溝に通す。
ケーブル径目安：φ12mmまで

4. 電気製品を使用する。
• 使用する電気製品の電源を ON にする。

△注意

- -10℃から40℃の環境でご使用ください。
- 電気製品を接続する前に必ず、使用する電気製品が電源オフであることを確認してください。

△注意

接続する電気製品の取扱説明書をよくお読みください

電気製品の使用をやめる

1. 使用する電気製品の電源をOFFする。
2. 本体のAC出力スイッチを押す。



- AC100Vの出力が停止すると本体の「出力モードLED」のバッテリー出力と「AC出力電力LED」が消灯します。

3. 本体の主電源スイッチを長押し(約2秒)する。



- 製品が停止すると本体の「主電源スイッチ」が消灯します。
4. 使用の電気製品のプラグを出力コンセントから抜き、本体のコンセントカバーを閉じてください。

△注意

使用しない場合は、必ずAC出力スイッチ、主電源スイッチをOFFにしてください。

ONの状態で放置した場合、バッテリーが消耗し、完全放電にいたるとバッテリーを新品に交換する必要があります。必ずAC出力スイッチ、主電源スイッチをOFFにしてください。

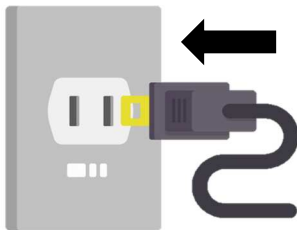
UPS 機能の使いかた

1. 充電用インレットに付いている保護プラグを外し、付属品の AC ケーブルを充電用インレットへ接続する。



△注意
AC ケーブルのプラグを奥まで確実に差し込んでください。

2. AC ケーブルのプラグを周波数の設定された AC 電源、または商用のコンセントへ接続する。



3. 本体の主電源スイッチを**長押し（約2秒）**する。



- 主電源スイッチを押すと、「電池残量 LED」が**点滅、または点灯**します

△注意

- 本製品を移動して周囲温度が大きく変化したときは、しばらく経ってから使用してください。
- 電池残量 LED は電池残量により、点滅、点灯する個数が変化します。

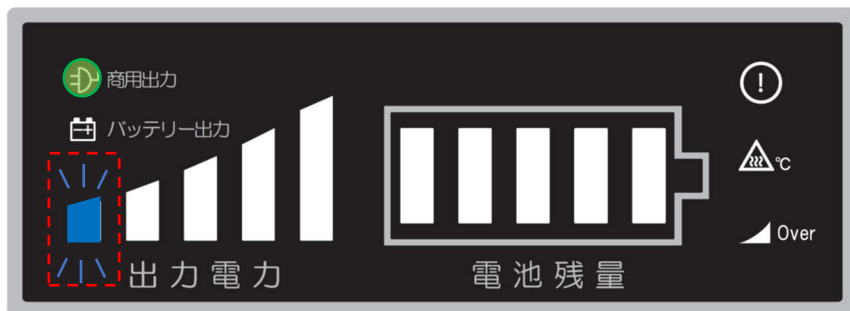
4. 本体の AC 出力スイッチを押す。
AC 出力スイッチが白く点灯したら、離してください。



△注意

- AC 出力スイッチを押す時間が長いとセルフテストへ移行します。

- AC100V が出力すると本体の「出力モード LED」の商用出力が点灯します。また、「AC 出力電力 LED」の内、**1個が点滅**します。

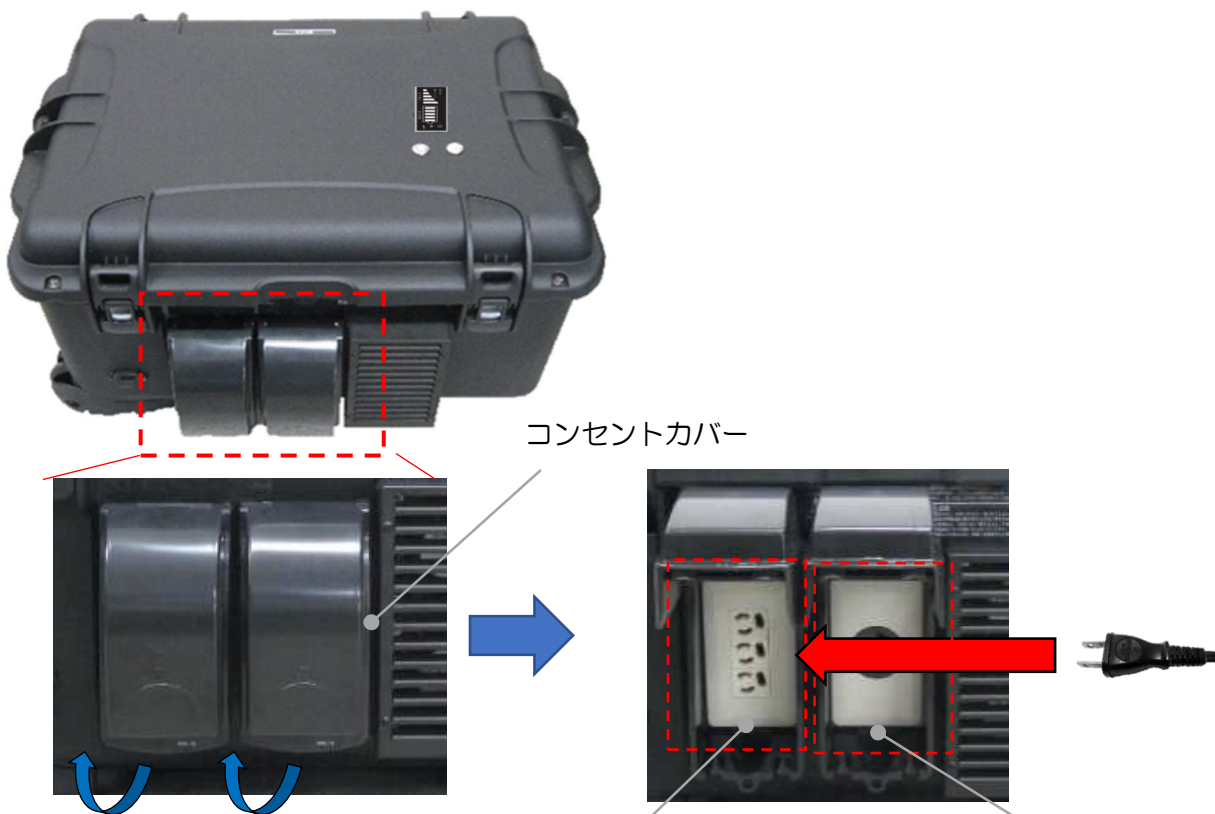


5. 本体のコンセントカバーを開け、電気製品の AC プラグを 3口側の AC 出力コンセントへ差し込んでください。
AC プラグを差し込んだ後にケーブルをカバーの下側の溝に通し、カバーを閉めてください。
※AC100V 3口側のみ UPS 機能があります。
必ず3口の側に電化製品の AC プラグを差し込んでください。

△注意

- -10℃から40℃の環境でご使用ください。
- 電気製品を接続する前に必ず、使用する電気製品が電源オフであることを確認してください。

本体のコンセントカバーを開く

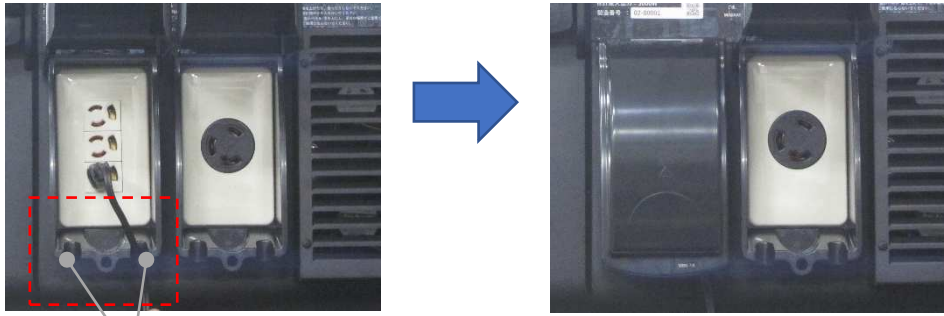


コンセントカバー

AC 出力コンセント
 ※3口側のみUPS機能があるため、必ず3口側へ接続する。
 ※UPS時は合計1450Wまで使用可能です。

こちら側(3000W1口)は **UPSモード時には使用できません。**

電化製品のケーブルをコンセントカバーの下側の溝に通し、カバーを閉める。



ケーブルを下側の溝に通す。
ケーブル径目安：φ12mmまで

6. 使用する電気製品の電源を ON にする。

- 使用する電気製品の消費電力に応じ、AC 出力電力 LED が点滅、または点灯します。

7. 停電時（入力電圧低下）

- 停電時に、製品は自動でバッテリーからの出力へ切り替わります。バッテリーからの出力時は「出力モードLED」が商用出力の点灯からバッテリー出力の点灯へ切り替わります。
- 入力電圧低下（停電）時にバッテリー出力に切り替わるまでの時間は最大 10ms です。

△注意

停電時間が長くなるとバッテリーが放電し、本製品からの電圧供給が停止します。本製品が稼働して電圧を供給している間にお使いの製品を正しい手順で終了するようにしてください。

◆UPS 機能の動作確認

- 入力（充電用インレット）の AC ケーブルを抜き、疑似的に停電状態にして、電気製品が正常に動作していることを確認できます。
正常に動作していることを確認した後、AC ケーブルを入力（充電用インレット）へ接続し、商用出力（「出力モードLED」の商用出力が点灯）へ切り替わっていること確認し、そのままご使用ください。

△注意

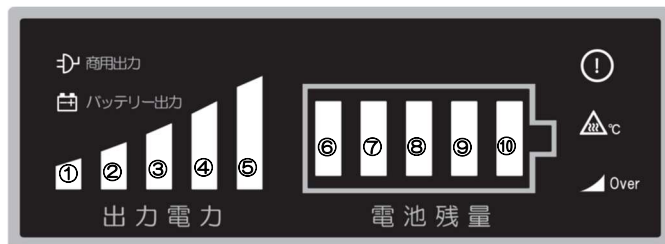
入力（充電用インレット）に電源を接続しない場合でも電気製品は使用可能ですが、バッテリーに蓄えられている電気を使ってしまいますので、UPS 機能としてお使いになる場合は入力（充電用インレット）へ AC ケーブルを接続し、「出力モードLED」の商用出力が点灯している状態でご使用ください。

セルフテスト（自己診断テスト）

セルフテストは、バッテリーのチェックや本製品が正常に動作しているかをテストする機能です。下記手順にてセルフテストを行うことができます。

1. 充電用インレットに付いている保護プラグを外し、付属品の AC ケーブルを充電用インレットへ接続する。
2. AC ケーブルのプラグを商用コンセントへ接続する。
3. 本体の主電源スイッチを**長押し（約2秒）**する。
4. 本体の AC 出力スイッチを**長押し（約4秒）**する。
AC 出力スイッチが白く点灯した後、**“ピッ” とブザー音1回とともに消灯**し、セルフテストへ移行します。
AC 出力スイッチが消灯したら、離してください。

セルフテスト中は表示パネルが下図の①から⑩まで順にブザー音とともに点滅します。



5. 製品が正常な場合は、**“ピッ” とブザー音が1回**鳴り、通常表示「電池残量点灯 or 電池残量点滅」に移行します。
6. 製品が異常な場合は、**“ピ、ピッ” とブザー音が2回**鳴り、ステータスLEDが点滅します。
12ページの「ステータスLED」の対処に従ってください。

△注意

セルフテストを開始する前に必ず、本製品の出力コンセントに電気製品が接続されていないことを確認してください。

△注意

- “ピ、ピ、ピッ” とブザー音が3回鳴り、セルフテストに移行しない場合は、ACケーブルで商用コンセントと本製品の充電用インレットが接続されているか確認してください。
- セルフテスト中はAC出力スイッチが不定期に点灯、消灯しますが、異常ではありません。

お手入れと保管のしかた

お手入れのしかた

本製品をお手入れする前に、ACケーブルは外し、主電源スイッチがOFFになっていることを確認してください。

本製品の汚れは、水で薄めた中性洗剤や軽く水を含ませた布で落とし、乾いた布でふき取ってください。出力コンセントのコンセントカバーが閉じられていることと、充電用インレットに保護プラグが挿入されていることを確認し、出力コンセント、充電用インレットなど電気接続部には、水や洗剤が掛からないようにしてください。

△注意

- 水洗いは行わないでください。火災、感電、故障の原因になります。
- アルコール、シンナー、ベンジンなどで拭かないでください。印刷が消えたり、変色するおそれがあります。

保管のしかた

長期間使用しない場合は、満充電にした後、主電源OFFになっていることを確認してから、場所・温度・湿度に注意して保管してください。

また、3か月に1度は、満充電表示となるまで充電してください。

△注意

- バッテリーは徐々に放電していきます。完全放電にいたるとバッテリーを新品に交換する必要があります。3か月に一度は充電してください。
- ほこりの少ない場所、かつ、湿気が少なく、水気が無い場所に保管してください。
- 主電源が必ずOFFになっていることを確認してください。
主電源がONの状態でも保管した場合、短期間で完全放電状態になり、バッテリーを新品に交換する必要があります。
- 保管時は直射日光の当たらない場所に保管してください。
- 本製品を本書と共に、梱包箱に収納し、保管することを推奨いたします。

取扱のポイント

- 残量が少ない状態で保管すると満充電状態に対し、短い期間で完全放電にいたりします。
長期間保管する場合は、必ず満充電状態で保管してください。
- 長期保管する場合は、涼しいところ（20℃程度）に置き、バッテリーの性能劣化を抑制するために定期的に補充電をすることをおすすめします。

製品内蔵バッテリーについて

●リチウムイオン電池を長持ちさせるには

- 充電、使用、保管の温度は仕様範囲内で使用、保管してください。（☞30ページ「仕様」）
電池が仕様温度範囲外の高温・低温になると、寿命低下の原因になります。
- 頻繁な過負荷使用を控えてください。
本製品は適切に過負荷検出を行い出力停止しますが、その後の過負荷状態が頻繁に続くと、電池の寿命低下の原因になります。
- 残容量0%時のご使用を控えてください。
本製品は適切に残容量0%検出を行い出力停止しますが、その後の再出力を頻繁に行うと、電池の寿命低下の原因になります。
- 使用しない場合は、主電源をOFFにしてください。
電池の無駄な消耗は寿命低下の原因になります。
- 保管時は、満充電にしてください。
長期間ご使用にならない場合、本製品を満充電にしてから保管してください。また、3か月に1度は満充電表示となるまで充電してください。

●船舶や航空機で運ぶ際について

- リチウムイオン電池は、国連（UN）の「危険物輸送に関する勧告」により、Class9 危険物に分類されています。リチウムイオン電池を内蔵している本製品を船舶や航空機で運ぶ際には、法律や規則に従った対応が必要です。詳しくは輸送業者にご確認ください。

●リチウムイオン電池の廃棄について

- 廃棄の際は、お買い求めの販売店、もしくは当社にご連絡ください。

△警告

- 本製品を家庭ゴミと一緒に廃棄しないでください。ゴミ収集車内や集積場での発煙、発火の原因になります。
- 分解、解体は絶対にしないでください。発熱、火災、感電、けが、破損の原因になります。

故障かな？と思ったら

下記対処で解決しない場合は、ただちにご使用を中止して、お買い上げの販売店にご相談ください。

現象	状態	主な原因	対処
充電 できない	充電が開始されない	充電するための電力が供給されていない	<ul style="list-style-type: none"> ACケーブルを確実に差し込む ACケーブルのプラグをコンセントに確実に差し込む
	表示ランプが本書12ページ記載の「ステータスLED」に該当する	12ページの「エラー復帰条件」による	12ページの「対処」に従う
	表示ランプが本書12ページに未記載の状態	回路故障による充電停止	ご使用をただちに止め、お買い求めの販売店に連絡する
電気製品が 使えない	電気製品を接続したが、動作しない	電気製品に電力が供給されていない	電気製品のプラグをAC出力コンセントに確実に差し込む
	電気製品が正常に動作しない	電源周波数が合っていない	お住まいの地域の周波数と電気製品の電源周波数が合っていることを確認する 合っていない場合は、電源周波数が合っている電気製品をご使用ください
	電気製品が動作していたが、しばらくしてブザー音が鳴った	バッテリー残量警告により保護機能が作動し、出力停止した	ただちに充電してください※8
	電気製品が動作していたが、しばらくして停止した	過温度保護により保護機能が作動し、出力停止した	<ul style="list-style-type: none"> 接続する電気製品の合計消費電力を下げる（3000W以上では、過温度保護となり、出力停止します） 吸排気口にゴミ、ホコリがついていないか確認する 吸排気口付近に荷物が置かれていないか確認する
	表示ランプが本書12ページ記載の「ステータスLED」に該当する	12ページの「エラー復帰条件」による	12ページの「対処」に従う
	表示ランプが本書12ページに未記載の状態	回路故障による出力停止	ご使用をただちに止め、お買い求めの販売店に連絡する
主電源がOFFする	主電源ONの状態のまま放置（充電、またはAC出力スイッチをONしない場合）	異常ではありません （製品起動後、充電、または電気製品を使用しない場合、約1分後に自動で主電源をOFFします）	
保管中にブザーが鳴った	主電源ON、AC出力スイッチONの状態のまま保管したことによるバッテリー残量警告	ただちに充電してください また保管する際は必ず主電源をOFFしたことを確認し、保管してください※9	

※8 充電せずに放置しないでください。バッテリーが劣化し、完全放電にいたると新品に交換する必要があります。

※9 主電源がONの状態でも保管した場合、短時間で完全放電状態になり、バッテリーを新品に交換する必要があります。

仕様

【共通事項】

項目		仕様		
型式		IPS-3000A-B	IPS-3000A-Y	IPS-3000A-O
製品カラー		黒	黄	橙
バッテリー		リチウムイオン電池		
バッテリー容量		3000Wh		
バッテリー期待寿命		約5年(バッテリー周囲温度25℃) (1回/日の頻度で充放電した場合)		
バッテリーサイクル寿命※10		2000サイクル(初期容量から60%まで低下)		
使用環境条件	動作温度	-10~40℃(充電動作は0~40℃)		
	保存温度	-20~60℃		
構造	外形寸法	508mm×368mm×645mm (折り畳みハンドル、キャリアハンドル、キャスター含む)		
	重量	約55kg ※付属の入力ケーブルを含まず		
	冷却方式	強制空冷(冷却ファン)		
	設置方法	平置き		
保護回路	出力保護	過放電、温度、過負荷、短絡		
	その他	バッテリー異常、温度異常、 自動シャットダウン機能※11		
騒音		50dB以下		
防水		IPX3※12		

※10 使用温度環境や使用条件により性能は変化します。

※11 主電源ON状態で放置した場合、1分後に自動で主電源をOFFします。
(商用コンセントと接続されている状態、AC出力スイッチON状態は除く。)

※12 出力コンセントカバーを閉じ、充電用インレットの保護プラグを装着した状態。

【非常用電源モード】

項目		仕様		
形式名		IPS-3000A-B	IPS-3000A-Y	IPS-3000A-O
方式		インバータ変換方式		
出力特性	出力電圧	AC100V ±3%		
	出力電流	30A (連続)		
	出力容量	3000W (1500W×3口と3000W1口での合計)		
	ピーク出力容量	6000W (25℃時 0.1秒以内)		
	出力周波数	50Hz/60Hz ±1%		
	出力波形	正弦波		
出力ポート		AC100V4口 (1500W×3口、3000W×1口)		
バックアップ時間		約1時間 (3000W) (周囲温度25℃、新品電池)		

【UPS 運転モード】

項目		仕様		
形式名		IPS-3000A-B	IPS-3000A-Y	形式名
方式		常時商用給電方式		
入力	入力電圧	AC100V ± 10%		
	最大電流	15A 以下(充電初期時)		
	最大入力容量	1500W(充電初期時)		
	入力周波数	50Hz/60Hz		
出力特性	出力電圧	AC100V(入力電圧と同じ)		
	出力電流	14.5A※13		
	出力容量	1450W※13		
	出力周波数	50Hz/60Hz(入力周波数と同じ)		
	出力波形	正弦波		
停電時	出力電圧	AC100V ± 3%		
	出力波形	正弦波		
	出力周波数	50Hz/60Hz ± 1%		
	バックアップ時間	約 2 時間 (1450W) (周囲温度 25℃、新品電池)		
切替時間		10ms 以下		
充電時間		約 6 時間※14 (周囲温度 25℃)		

※13 UPSモード動作時の出力容量については、バッテリー充電も同時に行うため、出力可能電力が充電動作分減少します。機器の接続の際、容量に注意ください。

※14 内蔵バッテリーの残量を使い切った状態から満充電にするまでの時間です。周囲温度やバッテリーの残量によって変化します。

●バッテリー製品は特性上、使用温度環境やバッテリーの劣化具合により性能は変化します。



株式会社 アイ・ディー・エクス

〒214-0021 神奈川県川崎市多摩区宿河原 6-28-11

<https://www.idx.tv/jp.html>